

令和 6 年度

～すくわくプログラム実践報告

是政保育園のすくわくプログラム実践報告を紹介いたします

是政保育園では、子ども達の声聞き「やりたい」気持ちを大切に活動しています。また、職員研修で実践報告を行い、より良い保育へと繋げています。

是政保育園の保育の取り組みについて、ご紹介させていただきます。



ひよこぐみ

タイトル…『うんとこしょ！どっこいしょ！おいもほれるかな？』

保育園生活に慣れ、様々なものに触れることを楽しむようになった子どもたち。できることが増えてきたので、感触や色の見え方に興味を持てる遊びを取り入れました。初めての絵の具の不思議な感触に大きな目を開いてびっくり！色が変化していく様子は指をさしながら夢中になって見ていました。いもほりごっこでは保育士の掛け声でお友だちと一緒にツルを引っ張り、ツルのついた本物のお芋を見たりおやつでさつま芋を食べたりして、秋の自然に触れ楽しむことができました。

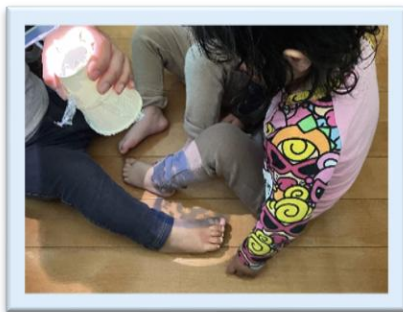




にじぐみ

題名…『光であそぼう！』～光るもので遊ぶことで、光に興味を持ってみよう～

子どもたちの「これなあに？」「これおもしろいよ、みてみて！」という、わくわくする声を聞き、今興味あることに取り組んでみました。影絵を作って遊ぶと「ちょうちよだ」と喜んで、同じ影になるよう手を真似する姿も見られました。影を認識すると、影ふみ遊びも楽しめるようになりました。また、光るものにも興味を示し、ボタンを押すと光が出る、光を当てると地面に映るなど、自然現象を使った遊びで新たな発見につながることができました。



はなぐみ

題名…『色遊び』～光と色を重ねたら、どうなるかな？～

色が出てくる歌をうたうと、様々な色を知っている子ども達。ただ見るだけでなく、色を重ねたらどうなる…？の子ども達の疑問に着目し、色遊びを戸外で楽しんでみました。赤・青・黄色、それぞれを重ねてできた色が知っている色だと大喜び。また、重ねるだけでなく壁に向け、光を通して色を映し出す楽しさも味わうことができました。たくさん考え、遊びのバリエーションがもっともっと増えると良いなと思います。





とりぐみ

題名・・・『色水作り』～どんな色ができるかな？～

ぬり絵やお絵描きが大好きな子ども達。色鉛筆を使って塗っている途中に「むらさきができた！」「ここはオレンジ！」と何やら発見が。夏の水遊びの一つに色水遊びを取り入れ、色と色を合わせた際の変化や不思議な発見を楽しみました。赤・青・黄色の三原色を混ぜ合わせながら「みどりになった！」「すごい！どうやってやったの？」と色の変化に夢中の子ども達。普段は水遊びが苦手なお友だちも友だちの発見に興味津々で楽しんでいました。これからも遊びの中でのいろいろな発見を楽しんでいけたらと思います。



つきぐみ

題名・・・『自然に触れる』～自然に触れ、主体的に色々なことに気が付こう！～

浅間山の写真や自然物を使った製作を見せると、「浅間山に行きたい！」「どんぐり拾う！」などと口々に話す姿が見られました。実際に行きたくさんのどんぐりを拾って帰り、製作を行いました。また行きたい！との声もあり、12月に再度行くことに。前回との違いを感じることができ、「葉っぱが黄色くなってる」と変化に気づくこともできました。場所にも慣れ、進んで自分で行きたい場所を選び、存分に楽しむことができた！





やまぐみ

題名・・・『自然の中での季節の移り変わり』～見つけた！やってみたい！作ってみよう！～

NPO 法人あばれんぼキャンプの方々にお手伝いいただき、浅間山に自然を見つけに行きました。10 月は「虫を捕まえる」「どんぐり探す」と思い思いの目標を達成し、探して見つけたどんぐりや石を製作にしました。「葉っぱの色変わったかな！」「虫はいるのかな？」「もうどんぐりはないのかもしれない」と12 月は秋から冬に季節が変わったことを自然を通して学ぶことが出来ました。浅間山を歩いている最中にリスを見つけたり、鳥の鳴き声を聞き目を丸くする子どもたちでした。色が変わった葉っぱや木の実を使っの製作も楽しみました。

